学校番号	309

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学基礎演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	化学基礎　（数研出版）						
副教材等	チェック＆演習　化学基礎　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1年次または2年次に学んだ化学基礎の内容について、共通テストに対応できるように問題集を用い問題演習を行う。過去問題にも取り組み、マークシートへの解答の実践を経験させる。

2　学習の到達目標

化学基礎の事物・現象に対して、興味・関心を高め、主体的に探究しようとする態度を養う。自らの進路を明確にし、より高い次元の学問を習得するための準備をするとともに、大学等の進学を意識した問題演習にも積極的に取り組み、問題を読み解く能力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	単なる知識だけでなく、自然科学として周囲の事象と結び付け理解している。 文章問題や計算問題について、問われている内容を正確に把握し、的確に解答できる。	授業中の化学の話題などを考察することができる。 択一式の回答だけでなく、記述式の問題へ図や文章、式を用いて答えることができる。	自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けているか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	物質の構成と化学結合	物質の構成 物質の構成粒子 粒子の結合	a:既習の知識を活用し、意図をくんで的確に解答できる。 b:問題に対し解法の過程を考察し、ノートにまとめることができる。 c:課題に関して関心を持ち、意欲的に取り組む態度が見られる。	提出物 定期考査	提出物 定期考査	提出物

2学期	物質の変化	物質量と化学反応式 酸と塩基 酸化と還元	a:問題に対し、既習の知識を活用し、意図をくんで的確に解答できる。 b:問題に対し解法の過程を考察し、ノートにまとめることができる。 c:課題に関して関心を持ち、意欲的に取り組む態度が見られる。	提出物 定期考査	提出物 定期考査	提出物
	日常生活の化	日常生活に関連した化学 化学実験の基礎				
3学期	問題演習	実践演習問題	a:問題に対し、既習の知識を活用し、意図をくんで的確に解答できる。複合的な問題を読み解く力を身に付けている。 b:問題に対し解法の過程を考察し、ノートにまとめることができる。 c:課題に関して関心を持ち、意欲的に取り組む態度が見られる。	提出物 定期考査	提出物 定期考査	提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度